



株式会社サンゲツ 2026年3月期 決算説明資料

2026年5月27日

代表取締役 社長執行役員 近藤 康正

証券コード：8130
(東証プライム・名証プレミア)

目次

1.

2026年3月期 決算概況

p.3

2.

2027年3月期 業績予想

p.22

1. 2026年3月期 決算概況

2026年3月期 決算のポイント

■ 連結業績

- 売上高は過去最高を更新。各利益は前年同期比増益となり、特別利益（助成金収入等）約8億円計上もあり、当期純利益も過去最高。
- 売上高は、国内各セグメントが底堅く推移、海外セグメントが引き続き増加となり、前年同期比で増収。
- 営業利益は、国内インテリアセグメントの伸長および海外セグメントの大幅な損益改善により、前年同期比で増益。
- 計画比では、日本国内需要の弱含み等により売上高は未達も、国内インテリアセグメントの安定した収益確保、海外セグメントの好調な北米事業により、利益計画を達成。

■ 国内インテリアセグメント

- 内需の弱含みや主力仕入先火災事故に起因する供給制約等により、販売数量は減少するも、価格改定、商品ポートフォリオの改善、グループ会社の業績向上等により、売上高は前年と同水準を維持。
- 機能間連携の強化によるソリューション提案力の高度化、グループ会社の収益力強化、販管費減少により、利益計画を達成。

2026年3月期 決算のポイント

■ 国内エクステリアセグメント

- 新設住宅市場の落ち込み等厳しい事業環境の下、前年同期比増収増益となり、計画も達成。
- 業績改善の主たる要因は、販売価格の上昇、主力市場東海地方における非住宅物件の受注伸長、注力市場関東地方での拡販等。

■ 海外セグメント

- 北米の好調な業況、東南アジアおよび中国・香港での経営改善により、売上高は前年同期比増。損益は大幅に改善し、赤字幅は縮小するも、シンガポール設計・施工事業の一過性費用計上により、計画は未達。
- 北米は成長戦略を加速する一方、東南アジアおよび中国・香港では経営体制を刷新し、経営改善が着実に進む。

連結損益計算書

	2025年3月期		2026年3月期				
	4Q	通期	4Q	通期		通期	
	実績		実績		前年同期比	予想	達成率
売上高	530.7	2,003.7	550.3	2,064.4	+60.6 (+3.0%)	2,100.0	98.3%
売上総利益	168.7	623.7	173.1	647.2	+23.5 (+3.8%)	658.0	98.4%
(利益率)	(31.8%)	(31.1%)	(31.5%)	(31.4%)	-	(31.3%)	-
販売費及び 一般管理費	113.5	442.3	115.0	453.2	+10.8 (+2.5%)	468.0	96.8%
営業利益	55.1	181.4	58.0	194.0	+12.6 (+7.0%)	190.0	102.1%
(利益率)	(10.4%)	(9.1%)	(10.6%)	(9.4%)	-	(9.0%)	-
経常利益	56.0	185.7	60.9	201.5	+15.8 (+8.5%)	195.0	103.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	37.5	125.5	44.5	146.4	+20.9 (+16.7%)	130.0	112.6%

連結売上高・売上総利益・営業利益・当期純利益の推移

売上高

2,064.4 億円
(前年同期比：3.0%増)

売上総利益

647.2 億円
(前年同期比：3.8%増)

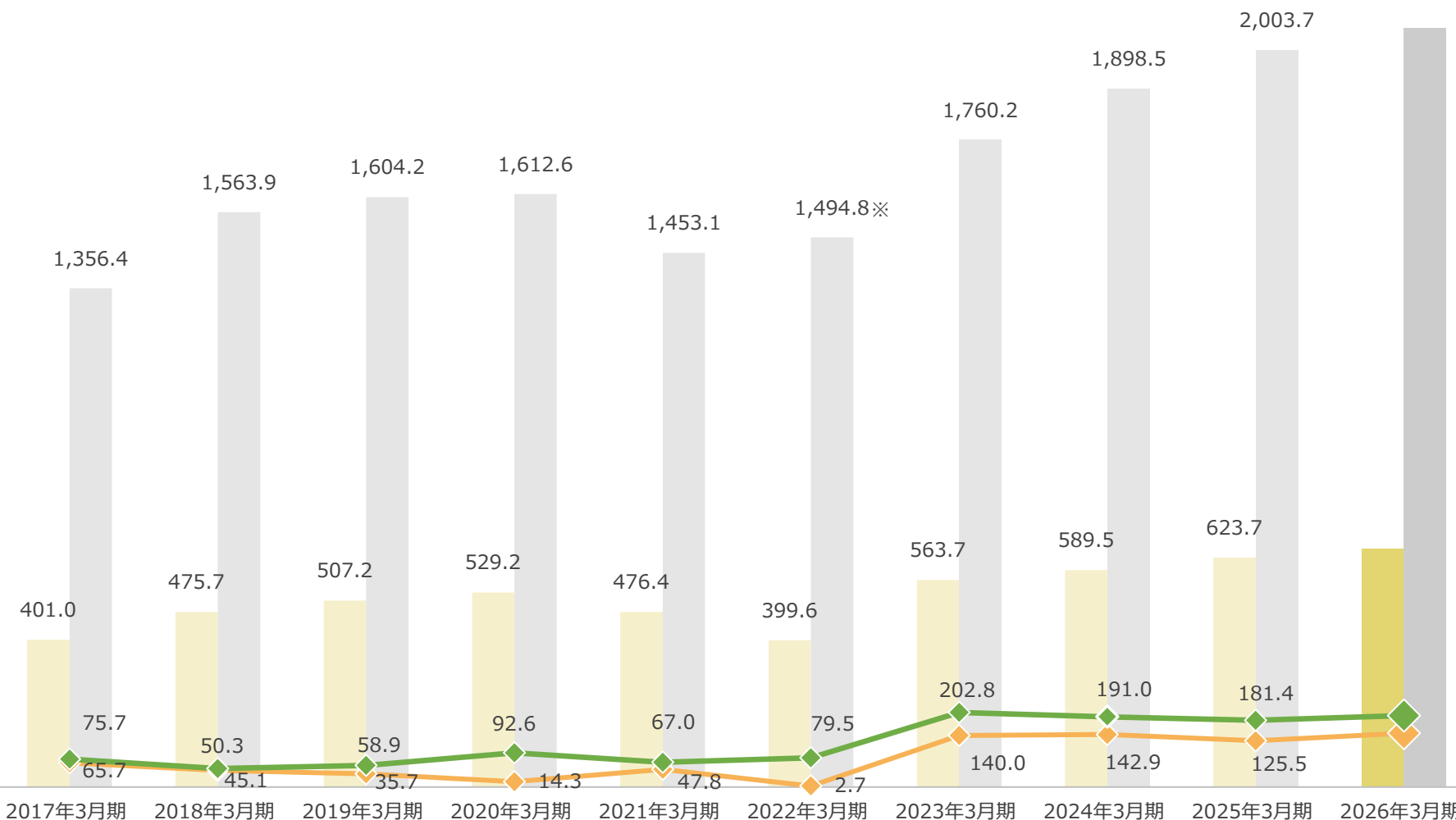
営業利益

194.0 億円
(前年同期比：7.0%増)

親会社株主に帰属する

当期純利益

146.4 億円
(前年同期比：16.7%増)

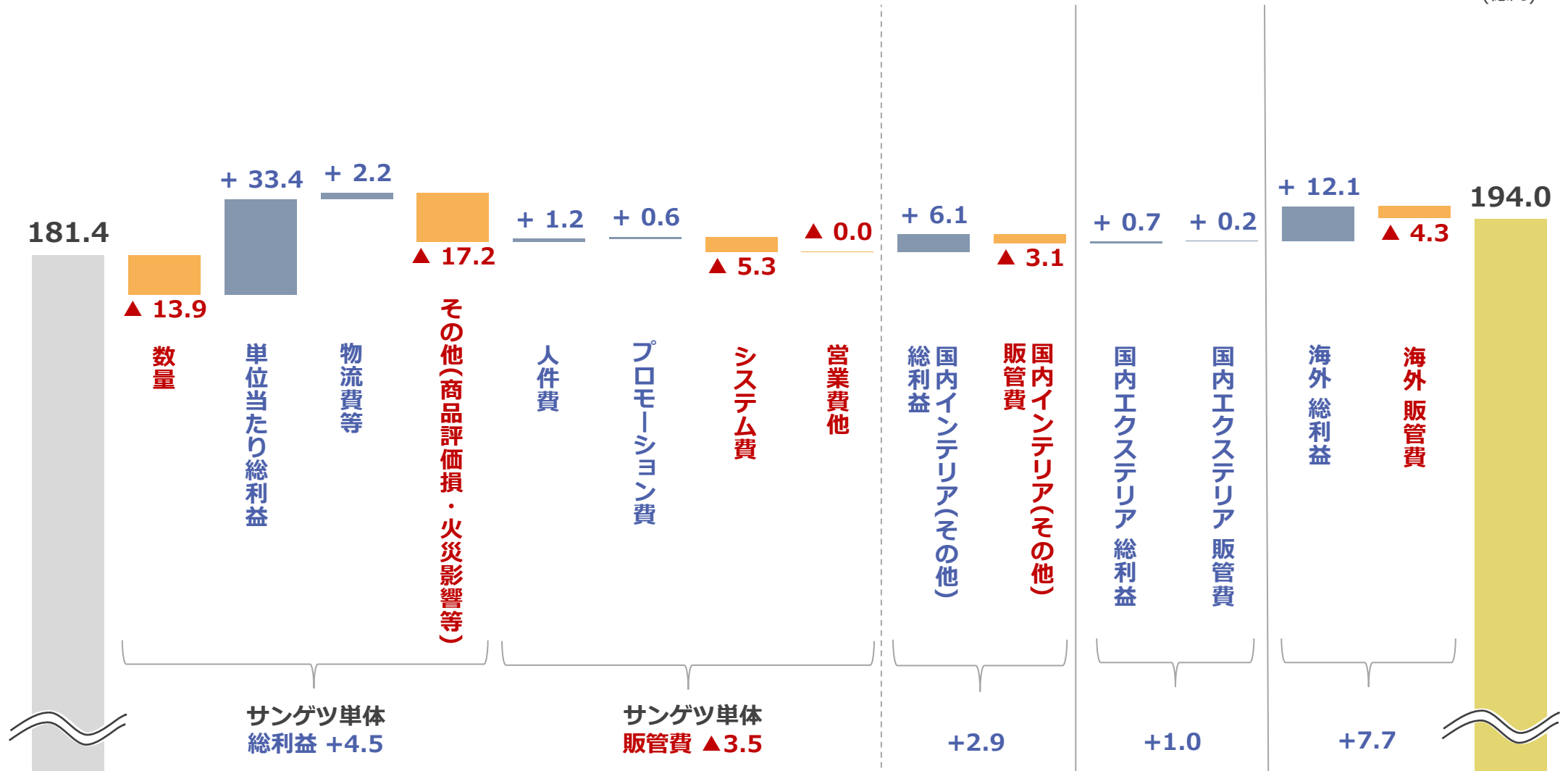


セグメント別売上高・営業利益

	2025年3月期		2026年3月期					(億円、%)
	4Q	通期	4Q	通期		通期		
	実績		実績		前年同期比	予想	達成率	
国内インテリア 売上高	423.8	1,639.8	440.5	1,641.0	+1.2 (+0.1%)	1,660.0	98.9%	
壁装ユニット	199.9	786.4	202.0	799.4	+13.0 (+1.7%)	-	-	
床材ユニット	146.6	573.7	154.2	556.1	▲17.6 (▲3.1%)	-	-	
ファブリックユニット	25.4	96.0	27.0	101.2	+5.1 (+5.4%)	-	-	
施工・その他	51.8	183.5	57.2	184.1	+0.6 (+0.3%)	-	-	
営業利益	55.0	189.4	58.7	193.3	+3.9 (+2.1%)	188.5	102.6%	
国内エクステリア 売上高	17.1	66.1	20.0	73.1	+6.9 (+10.6%)	72.5	100.8%	
営業利益	0.3	0.1	0.4	1.1	+1.0 (+586.7%)	0.5	236.3%	
海外 売上高	89.7	297.9	89.8	350.2	+52.3 (+17.6%)	367.5	95.3%	
営業利益	▲0.3	▲8.2	▲1.1	▲0.4	+7.7 (-)	1.0	-	
セグメント間取引調整(売上高)	▲0.0	▲0.1	▲0.0	▲0.0	+0.0 (-)	-	-	
セグメント間取引調整(営業利益)	0.0	0.0	0.0	0.0	+0.0 (+3.1%)	-	-	
連結売上高	530.7	2,003.7	550.3	2,064.4	+60.6 (+3.0%)	2,100.0	98.3%	
連結営業利益	55.1	181.4	58.0	194.0	+12.6 (+7.0%)	190.0	102.1%	

連結営業利益増減 (前年同期比 4-3月)

(億円)



2025年3月期
連結営業利益

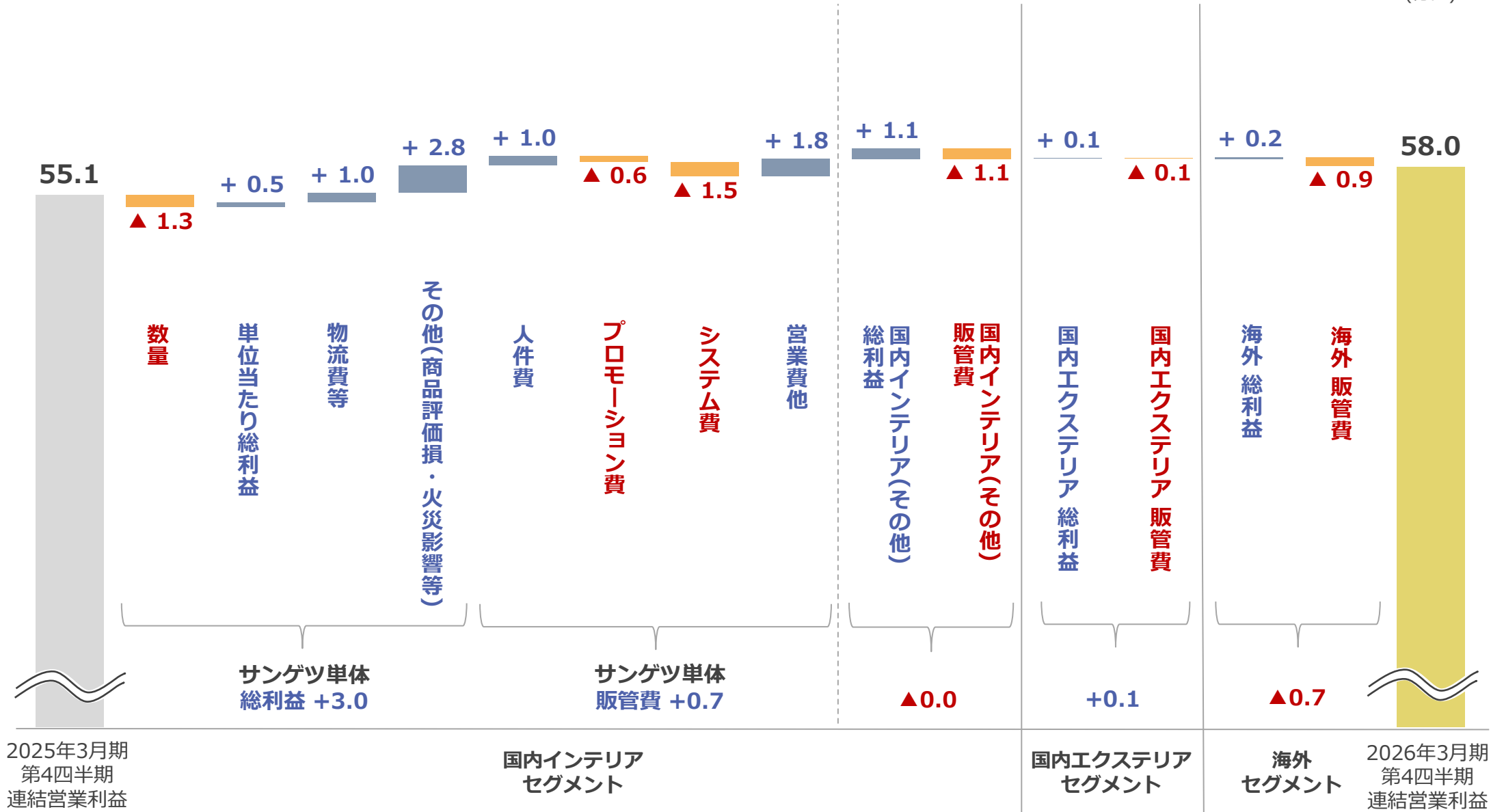
国内インテリア
セグメント

国内エクステリア
セグメント

海外
セグメント
2026年3月期
連結営業利益

連結営業利益増減（前年同期比 1-3月）

(億円)



2025年3月期
第4四半期
連結営業利益

国内インテリア
セグメント

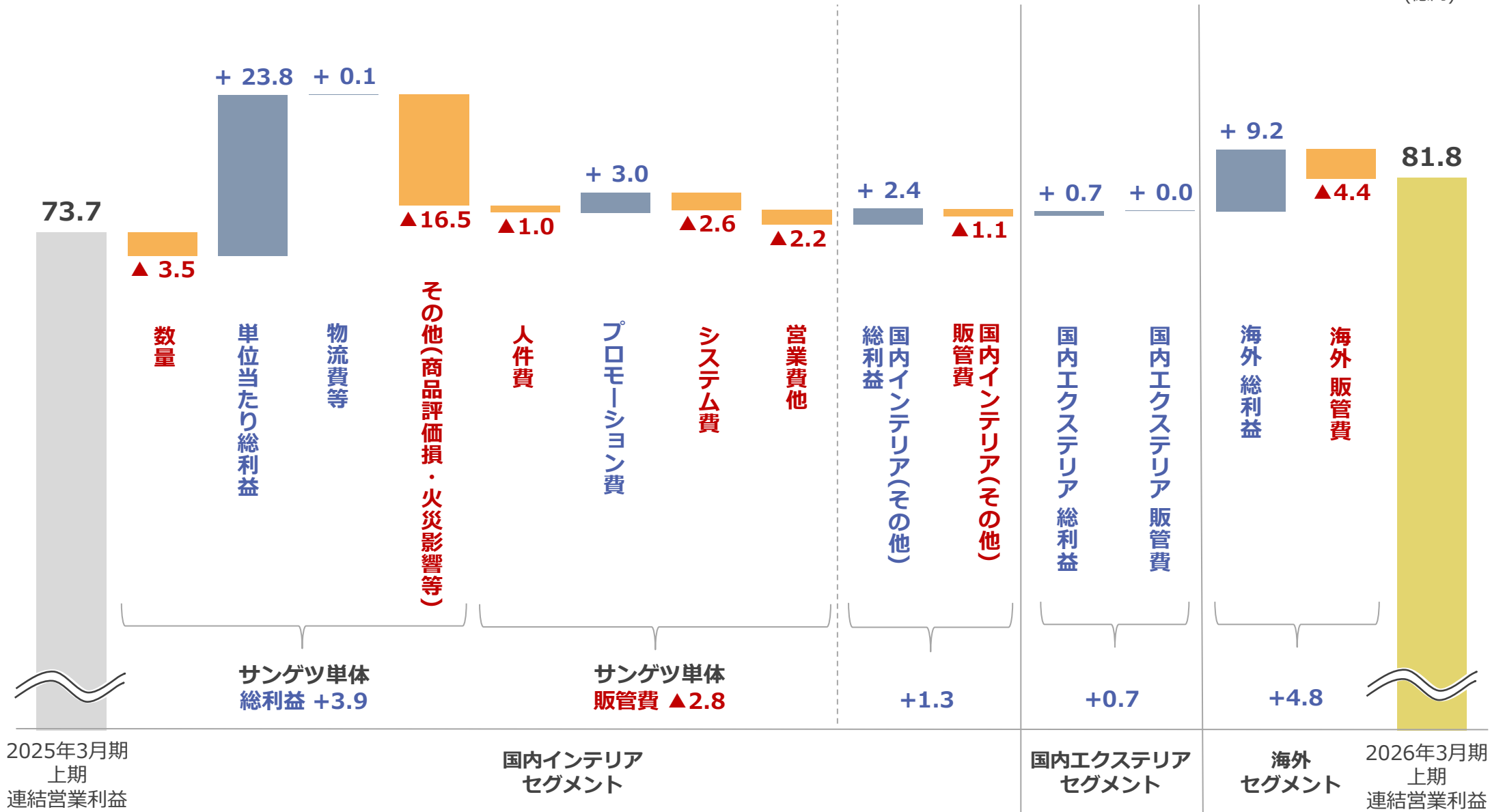
国内エクステリア
セグメント

海外
セグメント

2026年3月期
第4四半期
連結営業利益

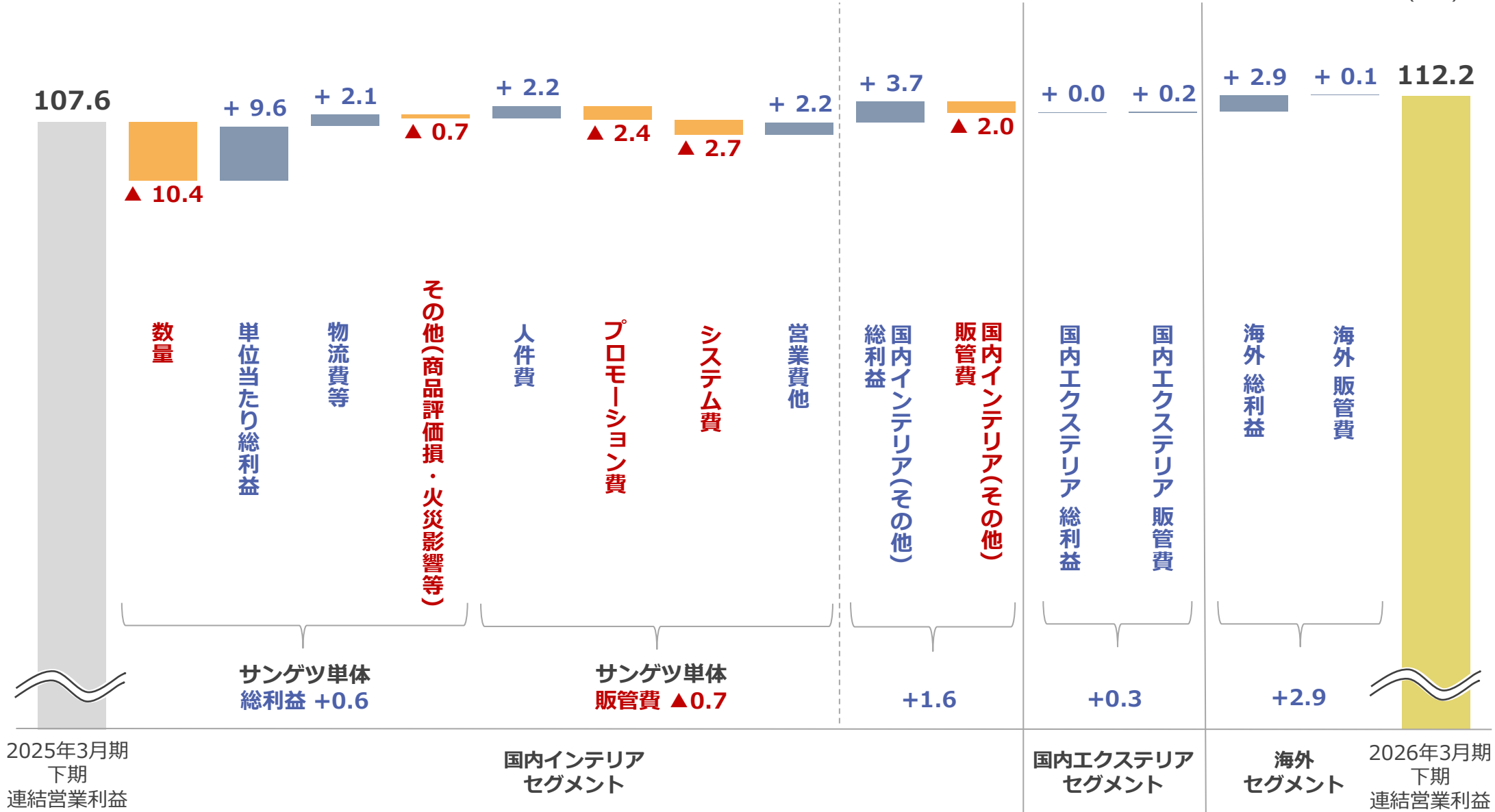
連結営業利益増減 (前年同期比 4-9月)

(億円)



連結営業利益増減 (前年同期比 10-3月)

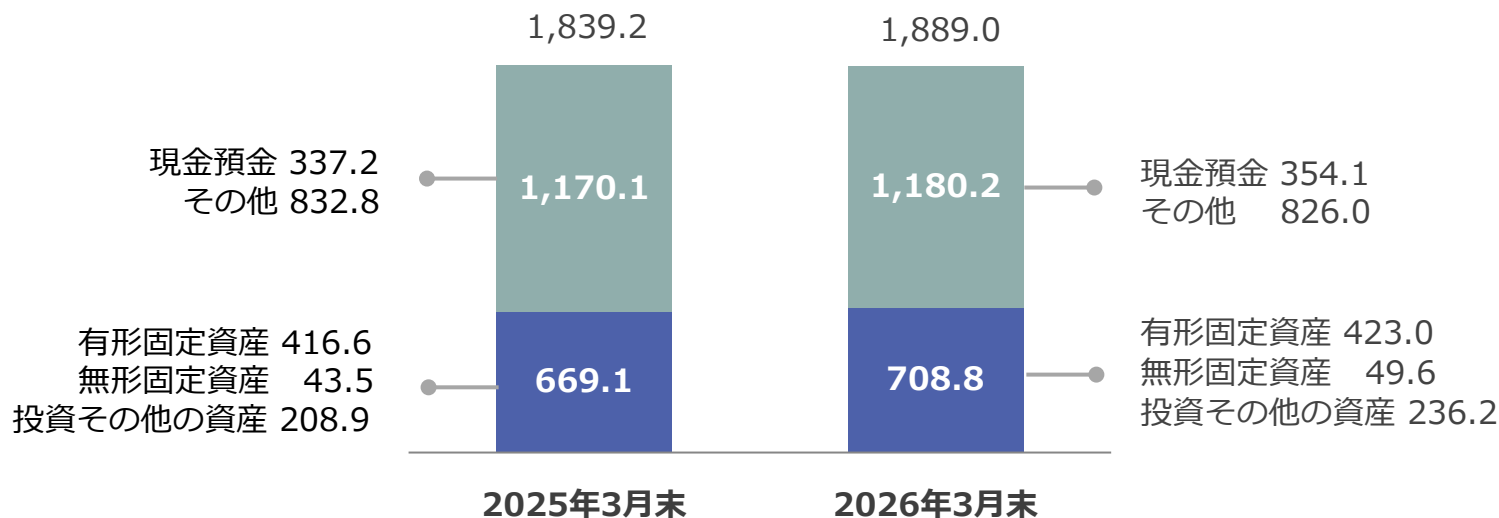
(億円)



連結貸借対照表

資産合計

(億円)

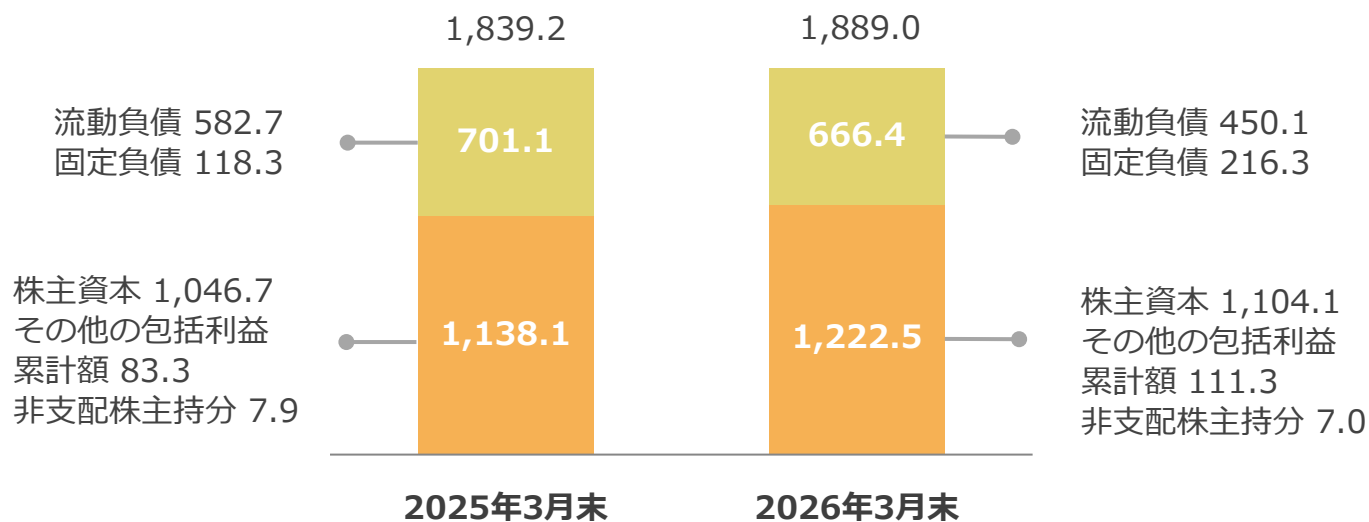


主な増減要因 2025年3月末比

- 流動資産
 - 現金及び預金 +16.8
- 固定資産
 - 有形固定資産 +6.3
 - 無形固定資産 +6.0
 - 投資その他資産 +27.3

負債・純資産合計

(億円)



主な増減要因 2025年3月末比

- 負債
 - 短期借入金 ▲87.3
 - 電子記録債務 ▲47.0
 - 長期借入金 +100.0
- 純資産
 - 利益剰余金 +56.7
 - その他有価証券評価差額金 +18.5

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

■ 営業キャッシュ・フロー

143.2

- 税金等調整前当期純利益
- 減価償却費
- 売上債権及び契約資産の増減額
- 棚卸資産の増減額
- 仕入債務の増減額
- 法人税等の支払額

208.0
43.2
+3.7
+5.7
▲51.2
▲57.1

■ 投資キャッシュ・フロー

▲46.2

- 有形固定資産の取得による支出
- 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出

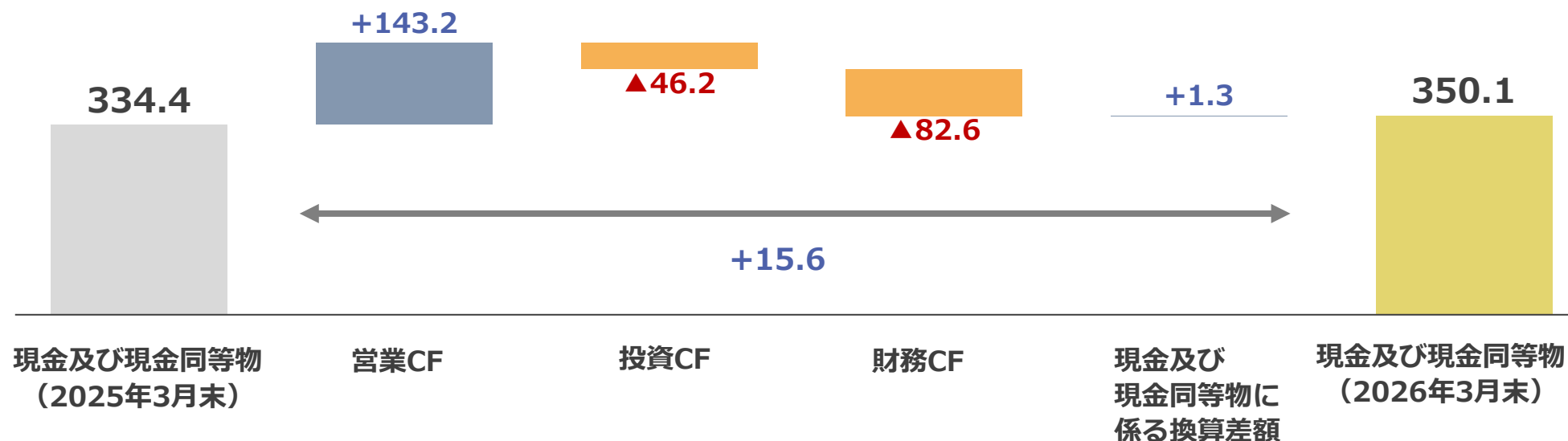
▲34.1
▲8.3

■ 財務キャッシュ・フロー

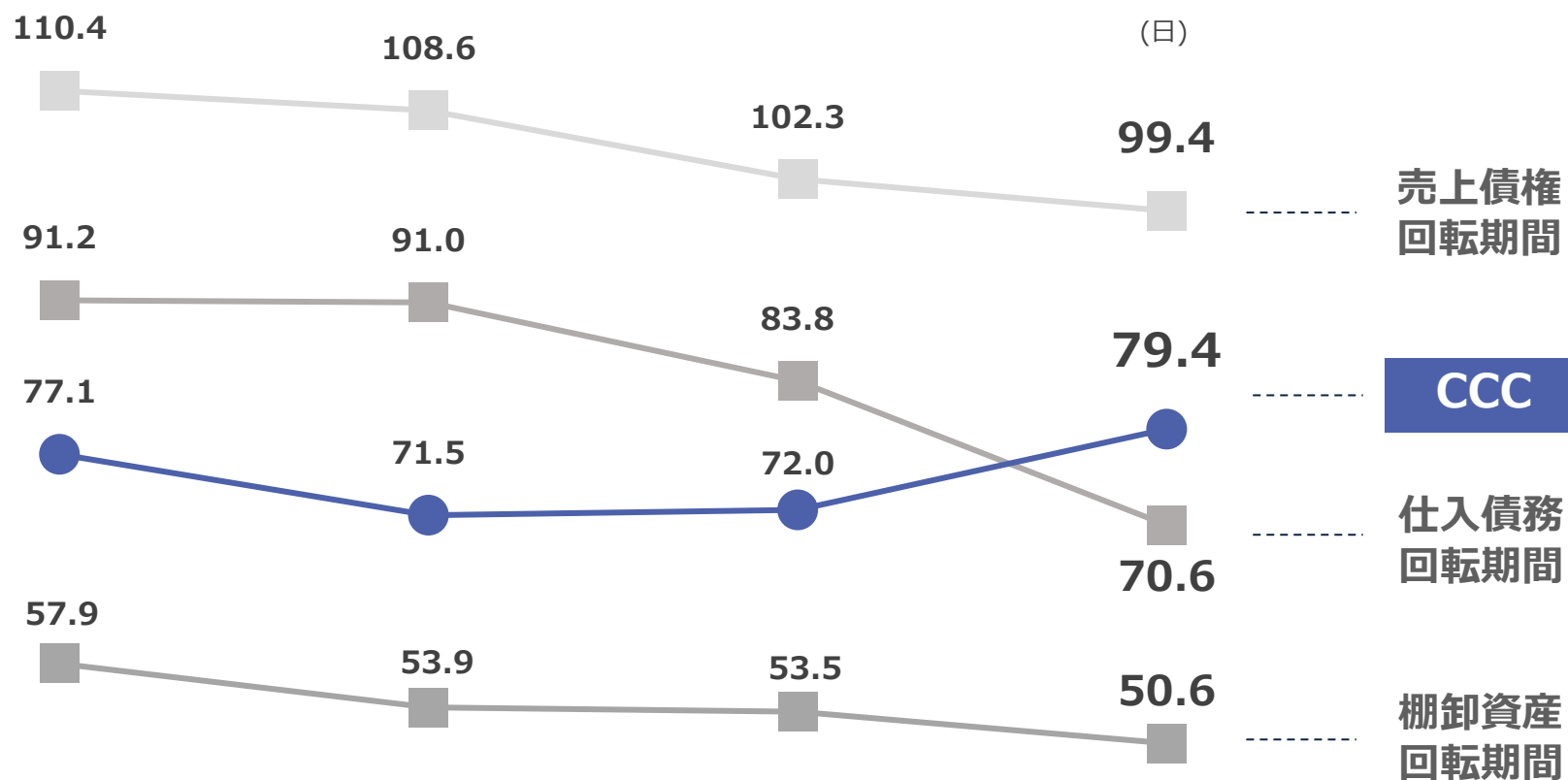
▲82.6

- 借入金増減額
- 配当金の支払額

+12.5
▲89.5



連結Cash Conversion Cycle



	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上債権回転期間	110.4	108.6	102.3	99.4
棚卸資産回転期間	57.9	53.9	53.5	50.6
仕入債務回転期間	91.2	91.0	83.8	70.6
CCC	77.1	71.5	72.0	79.4

【BX 2025】
目標:70日

国内インテリアセグメント 国内建設市場の状況

住宅市場



新築

新設住宅着工統計 前年同期比

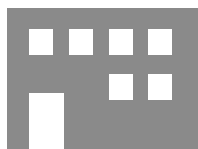
新設住宅着工戸数		新設住宅着工床面積	
1-12月	▲6.5%	1-12月	▲6.6%
4-3月	▲12.9%	4-3月	▲13.2%

リフォーム

国土交通省
建築物リフォーム・リニューアル調査 (受注高)
前年同期比 (2025年10-12月)

住宅合計	+21.9%
戸建て	+21.8%
共同住宅	+20.4%

非住宅市場



新築

民間非居住建築物着工床面積
(用途別、倉庫・工場を除く) 前年同期比

2025年度	1-12月	▲4.1%
	4-3月	▲1.8%
2024年度 (4-3月)		▲10.2%
2023年度 (4-3月)		▲9.0%
2022年度 (4-3月)		▲6.5%

リニューアル

建築物リフォーム・リニューアル調査 (受注高)
前年同期比 (2025年10-12月)

非住宅合計	+25.5%
事務所	+11.6%
飲食	▲42.7%
物販	▲16.8%
医療	+53.1%
宿泊	+49.1%
福祉	+50.3%

国内インテリアセグメント 壁装材・床材売上状況

壁装材

2026年3月期
壁装ユニット売上高
799.4億円
(前年同期比+1.7%)

当社出荷数量
前年同期比
(2026年3月期 4-3月)
▲4.6%

業界全体の壁紙出荷数量
前年同期比
(2026年3月期 4-3月)

▲3.1%

出典：一般社団法人日本壁装協会
※壁紙（塩化ビニル樹脂系+プラスチック系）で算出

床材

2026年3月期
床材ユニット売上高
556.1億円
(前年同期比▲3.1%)

当社出荷数量
前年同期比
(2026年3月期 4-2月) (2026年3月期 4-3月)
繊維系床材 ▲1.7%
塩ビ系床材 ▲12.8%

※ 2025年2～6月に仕入先工場の火災事故の影響あり
2025年7月より順次供給再開し、12月にほぼ供給再開（塩ビ系床材）

業界全体の床材出荷・生産数量
前年同期比
(2026年3月期 4-2月) (2026年3月期 4-3月)

繊維系床材 **+0.7%** 塩ビ系床材 **▲4.4%**

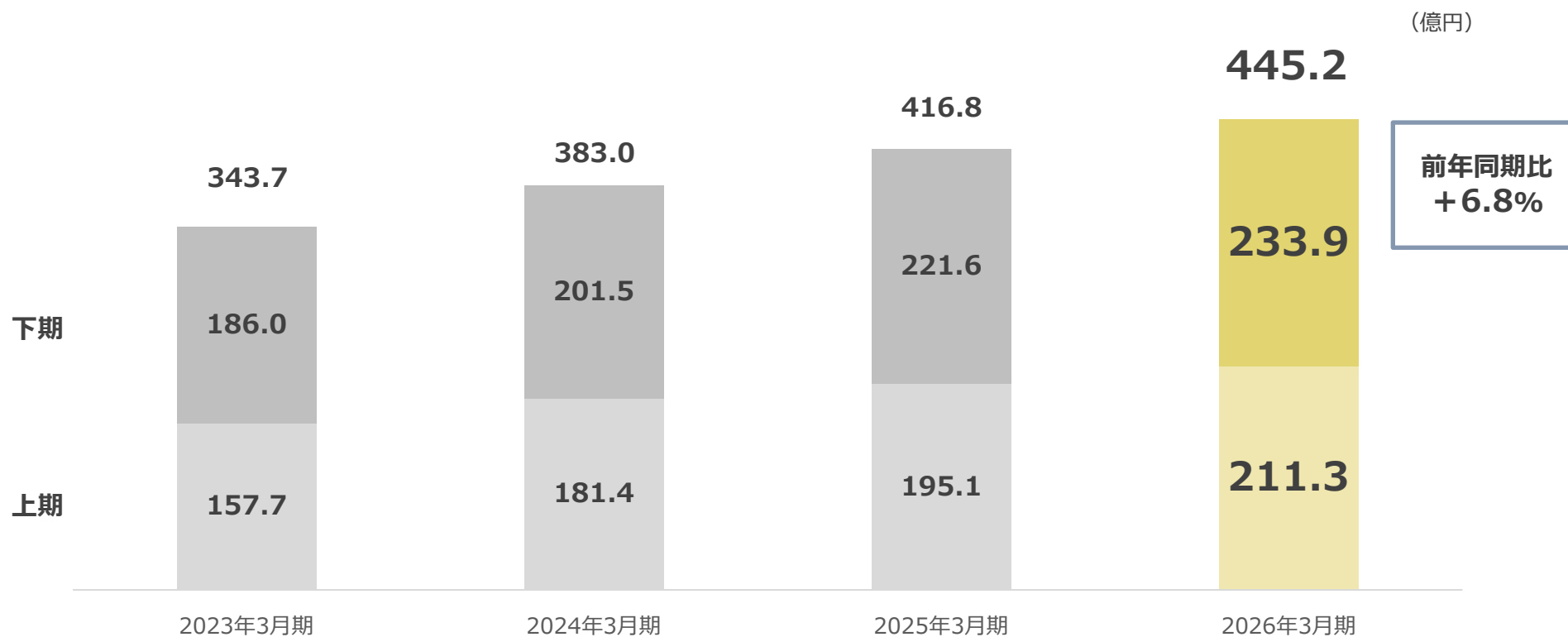
出典：一般社団法人日本インテリア協会（塩ビ系床材）
日本カーペット工業組合（繊維系床材）
※業界全体の数値（生産数量を含む）と、当社の実績（出荷数量）とでは差異が生じます。

国内インテリアセグメント 戦略商品売上状況

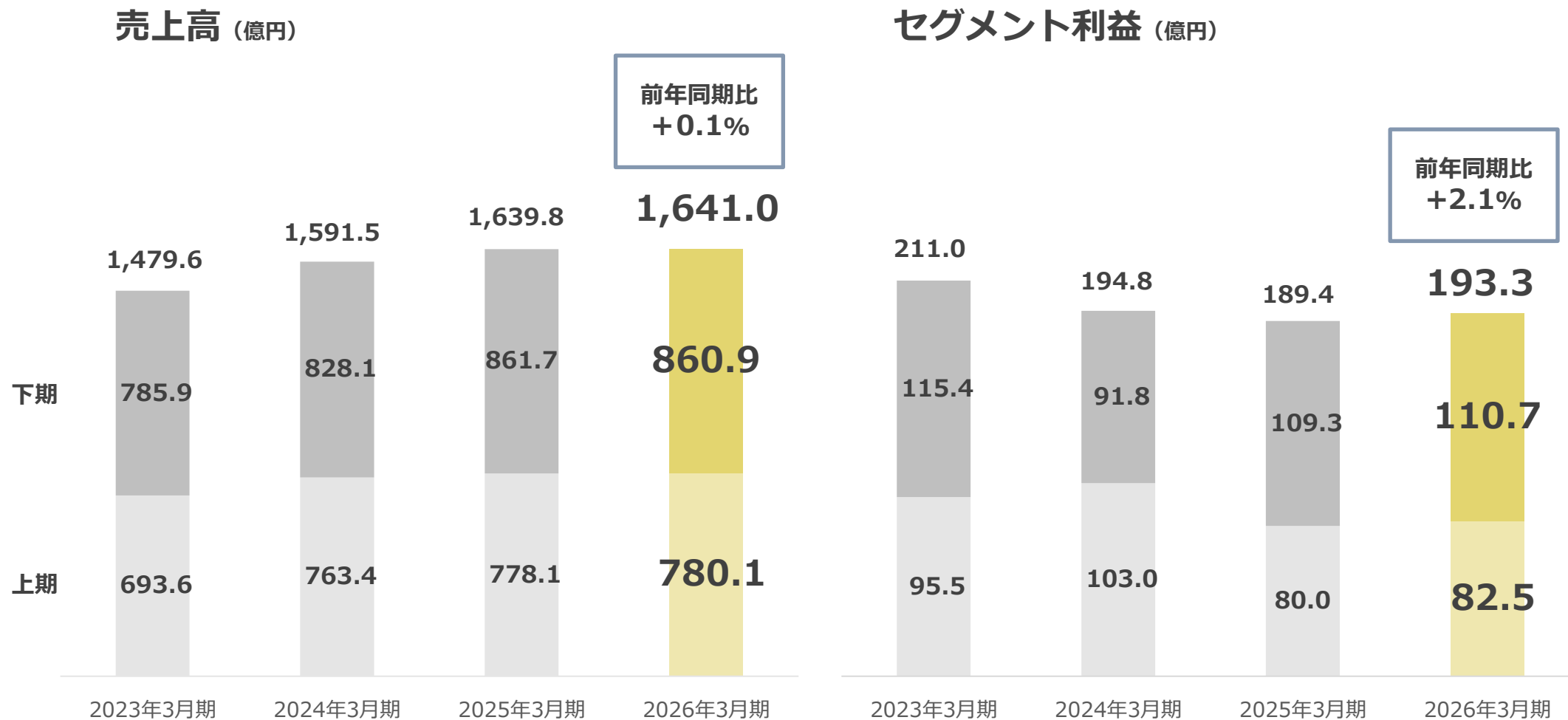
戦略商品

中期経営計画【BX 2025】において戦略商品として位置付けるシェアの拡大余地や市場の拡大が期待できる商品群

リアテック（粘着剤付化粧フィルム）、ガラスフィルム
カーペットタイル、フロアタイル、椅子生地

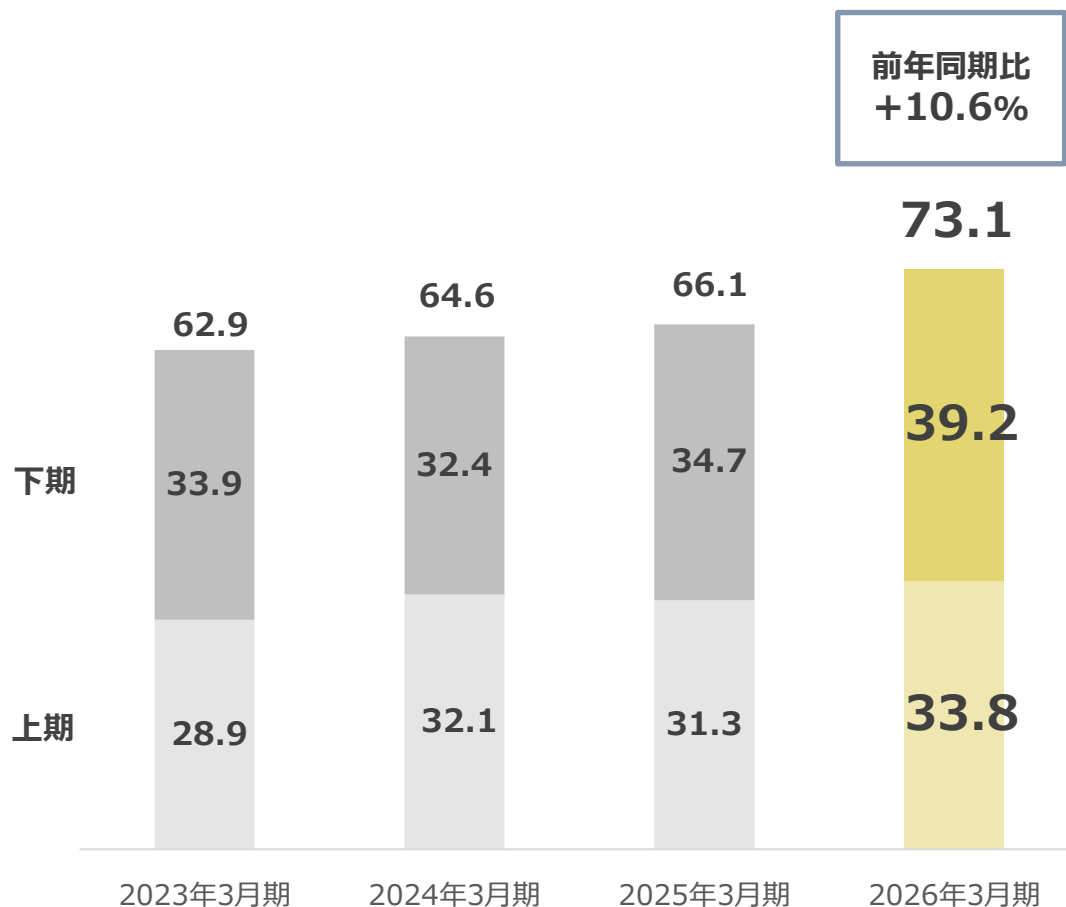


国内インテリアセグメント 売上高/利益推移

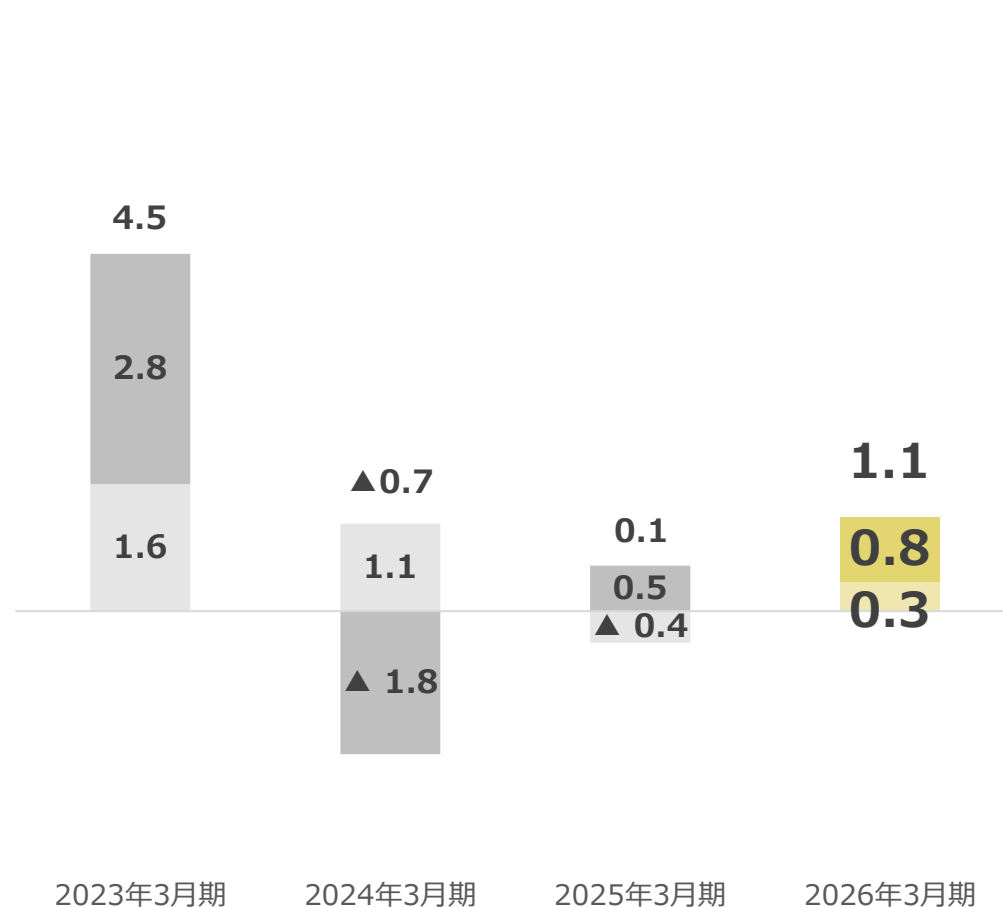


国内エクステリアセグメント 売上高/利益推移

売上高 (億円)



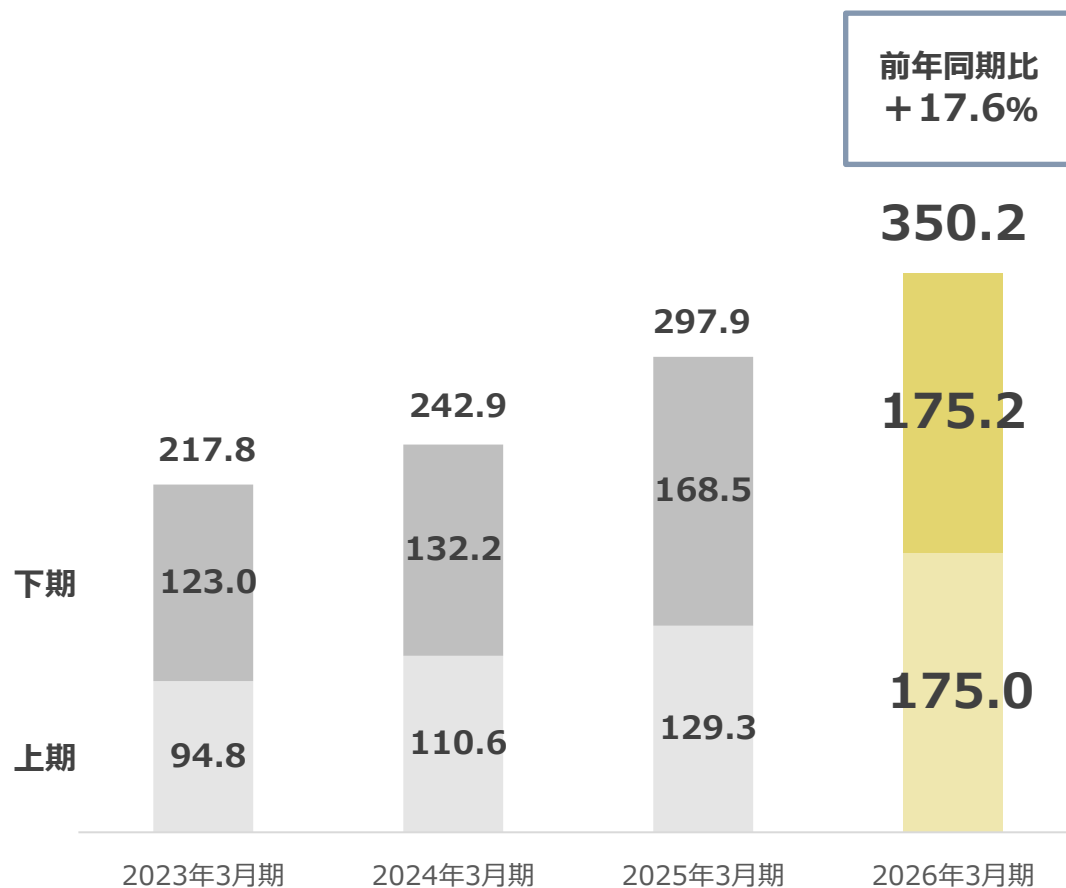
セグメント利益 (億円)



海外セグメント 売上高/利益推移

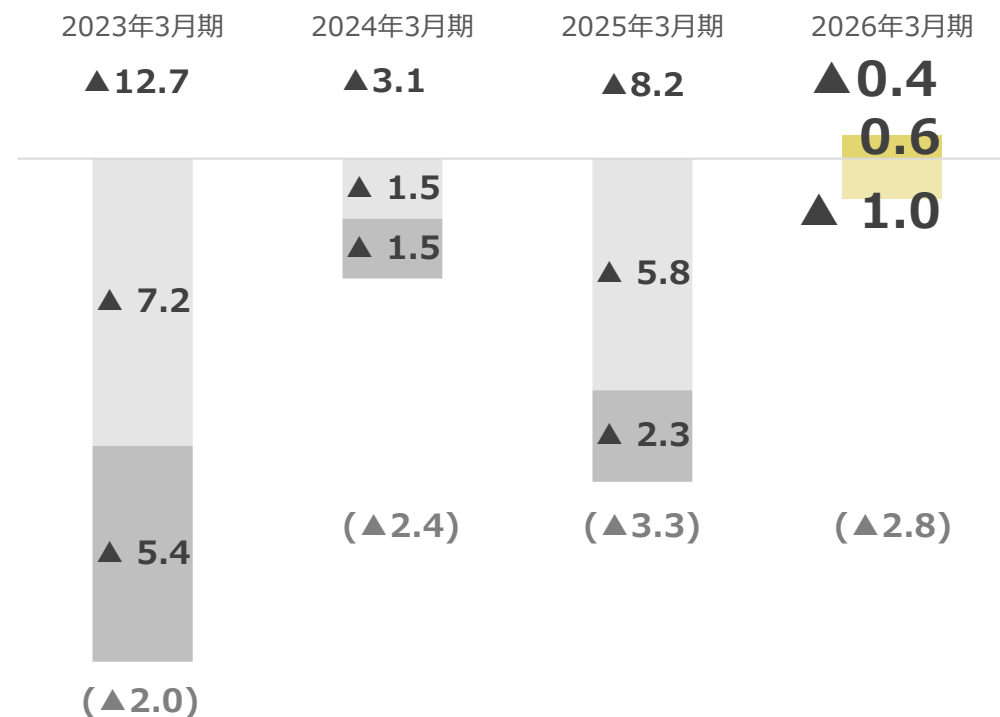
(連結累計期間は2025年1月～12月)

売上高 (億円)



セグメント利益 (億円)

カッコ内は海外事業部門損益



※2024年3月期より、サンゲツ単体の海外事業部門損益を、従来の国内インテリアセグメントから、海外セグメントに算入しています。上表では過去との比較のため、参考値として2023年3月期については、同期間の海外事業部門の損益算入後の結果を記載しております。

2. 2027年3月期 業績予想

2027年3月期 業績予想の前提

■ 事業環境と業績への織り込み状況

- マクロ環境：世界経済は緩やかに成長するも、米国の通商政策、地政学リスク等によるサプライチェーンの不確実性は継続する見通し。
- 建設市場：建設コスト高騰等により、住宅、非住宅とも新設は弱含みで推移する一方、リフォーム・リニューアルは底堅く推移すると見込む。
- 業績への織り込み：前年の仕入先工場火災事故による供給制約はほぼ解消。しかしながら、原材料調達コストや物流費等の上昇、人件費をはじめとする販管費の増加、成長戦略のための投資を計画に織り込む。

■ 中東情勢等に係る影響について

- 中東情勢の緊迫化等、地政学リスクの高まりに伴うエネルギー価格の高騰、サプライチェーンの混乱による原材料の調達難、原材料価格の上昇等の不確実性について、現時点でその影響額を合理的に算出することが困難であることから、本業績予想に織り込んではいない。合理的に算出することが可能になった時点で速やかに業績予想の修正を行う。

連結業績予想

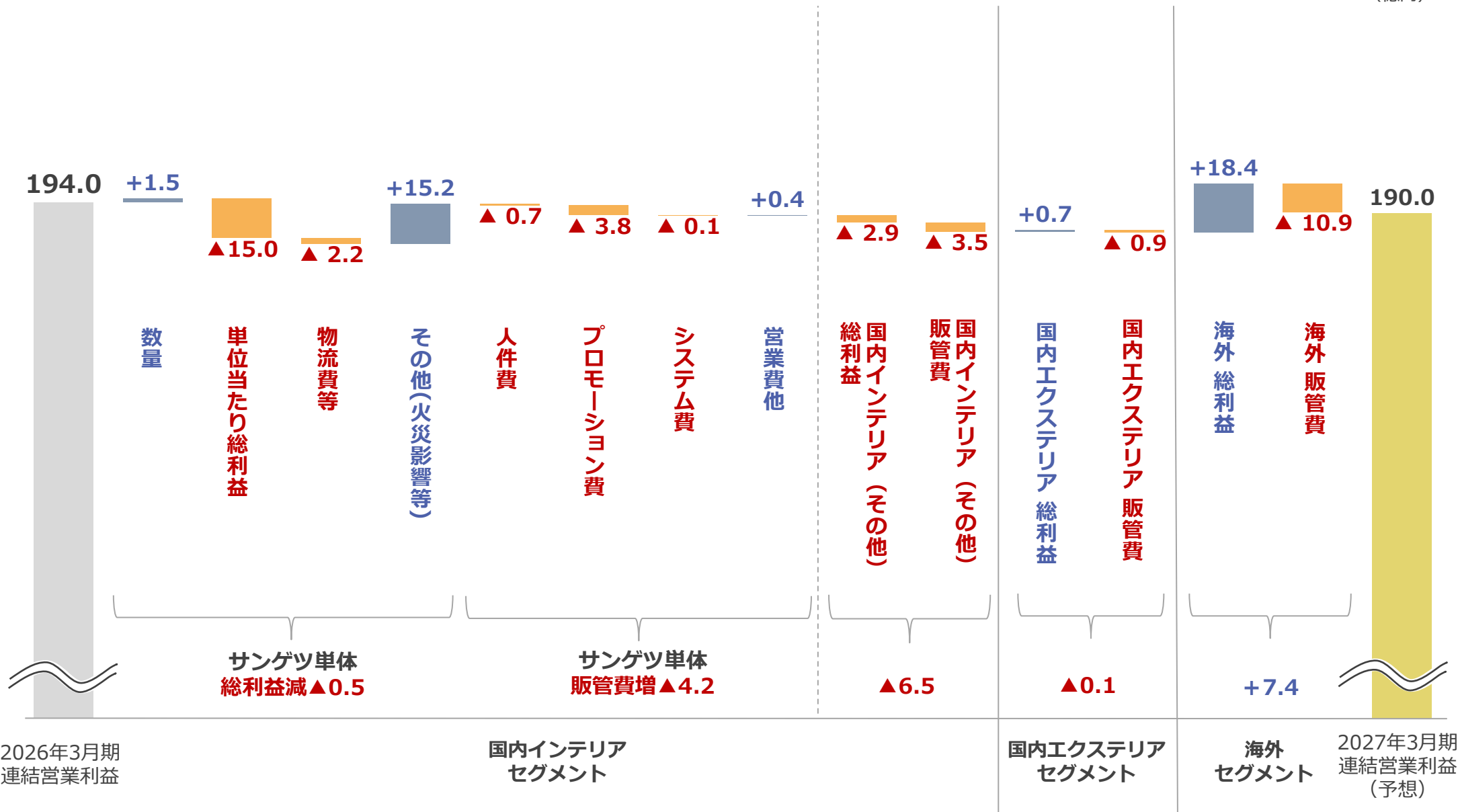
2026年5月公表

	2026年3月期			2027年3月期 (億円、%)	
	上期	下期	通期	通期	
	実績			予想	前年同期比
売上高	988.9	1,075.4	2,064.4	2,130.0	+65.5 (+3.2%)
売上総利益	306.2	341.0	647.2	663.0	+15.7 (+2.4%)
(利益率)	(31.0%)	(31.7%)	(31.4%)	(31.1%)	-
販売費及び 一般管理費	224.3	228.8	453.2	473.0	+19.7 (+4.4%)
営業利益	81.8	112.2	194.0	190.0	▲4.0 (▲2.1%)
(利益率)	(8.3%)	(10.4%)	(9.4%)	(8.9%)	-
経常利益	85.2	116.2	201.5	192.0	▲9.5 (▲4.7%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	63.1	83.2	146.4	135.0	▲11.4 (▲7.8%)

連結営業利益予想の増減（前年同期比 4-3月）

2026年5月公表

(億円)



2026年3月期
連結営業利益

国内インテリア
セグメント

国内エクステリア
セグメント

海外
セグメント

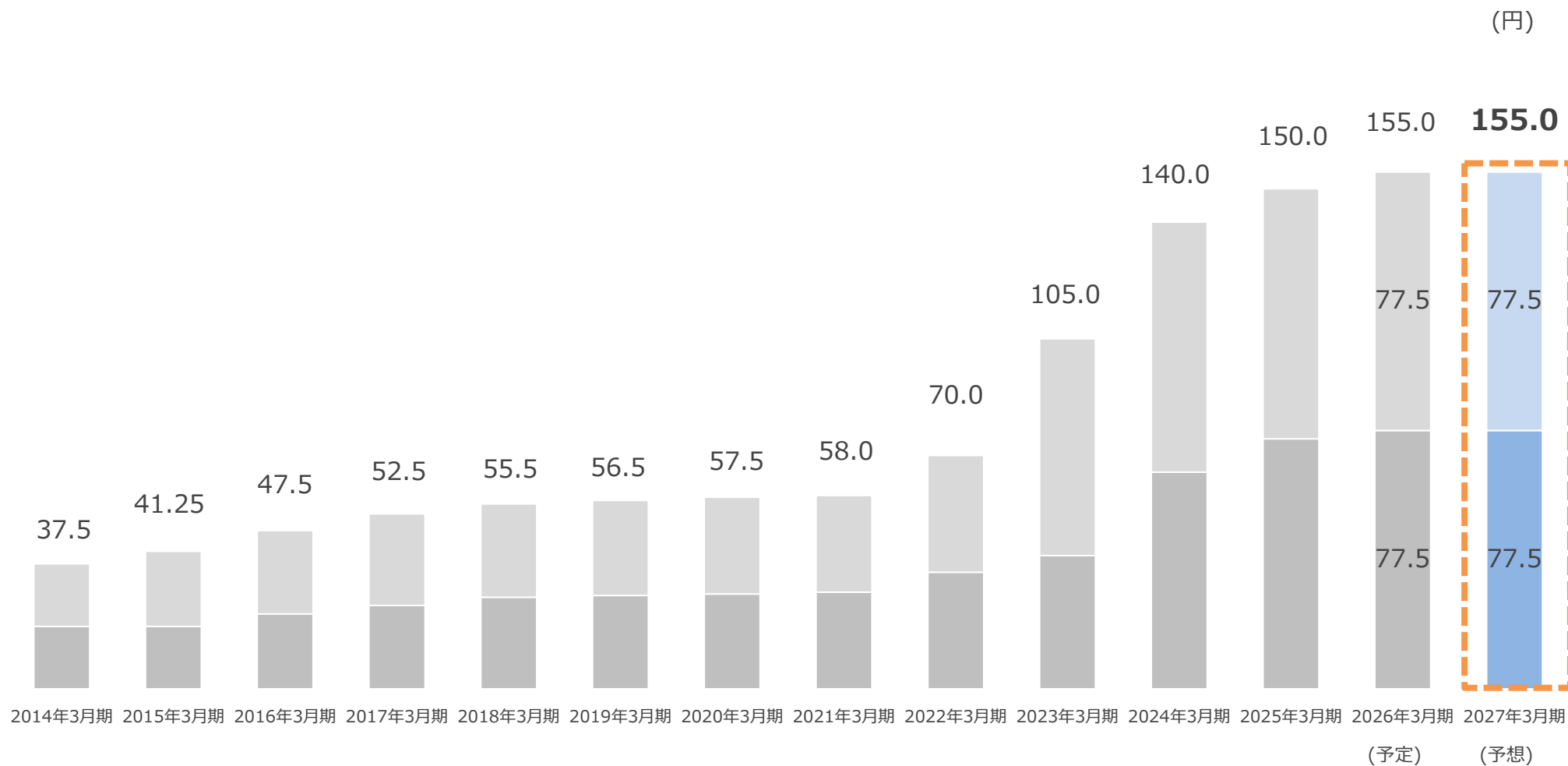
2027年3月期
連結営業利益
(予想)

セグメント別業績予想

2026年5月公表

		2026年3月期			2027年3月期 (億円、%)	
		上期	下期	通期	通期	
		実績			予想	前年同期比
国内 インテリア	売上高	780.1	860.9	1,641.0	1,695.0	+53.9 (+3.3%)
	営業利益	82.5	110.7	193.3	182.0	▲11.3 (▲5.9%)
国内 エクステリア	売上高	33.8	39.2	73.1	73.0	▲0.1 (▲0.1%)
	営業利益	0.3	0.8	1.1	1.0	▲0.1 (▲15.4%)
海外	売上高	175.0	175.2	350.2	362.0	+11.7 (+3.3%)
	営業利益	▲1.0	0.6	▲0.4	7.0	+7.4 (-)
セグメント間 取引調整	売上高	▲0.0	▲0.0	▲0.0	-	-
	営業利益	0.0	0.0	0.0	-	-
合計	売上高	988.9	1,075.4	2,064.4	2,130.0	+65.5 (+3.2%)
	営業利益	81.8	112.2	194.0	190.0	▲4.0 (▲2.1%)

株主還元実績・予想 1株当たり配当金推移



2027年3月期の1株当たり年間配当金は、中東情勢等の不透明な状況を踏まえ、155.0円（中間77.5円、期末77.5円）維持を予想

将来見通しに関する注意事項

本資料には当社の「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の実事に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

Joy of Design